

今回は、現在進めている各種計画等の途中経過をまとめて掲載しました。  
今後も定期的に市民主体の計画づくりに関する取り組みをお知らせしていきます。

## 現在進めている各種計画

※各項目に記載してある【〇〇課】という表記は、計画等の担当課を表しています。

### 総合計画【経営企画課】

今後、10年間のまちづくりの指針となる市の最上位計画。

#### これまでの取り組み状況

次期総合計画策定の参考にするため、18歳以上の市民5,000人を対象に市民意識調査を実施し、2,366人から回答をいただきました（回答率 約47%）。

※アンケート結果は、平成29年3月末までに取りまとめ、広報やホームページで公表します。

#### 今後の予定

- ・平成29年4月以降、計画づくりに主体的に関わるコアメンバーを中心に、多くの市民のみなさんの意見を踏まえ、次期総合計画の策定を進めていきます。
- ・市の職員もまちづくりの「現場」に足を運び、市民のみなさんとの対話や具体的な行動を重ねていきます。
- ・多くのみなさんに興味を持ってもらうために、策定過程を様々な手段でお知らせするとともに、計画づくりに参加してもらえそうな「仕掛け」を考えています。

策定過程で、「現場」に出ます!



### (仮称) 自治基本条例【経営企画課】

市民、議会、行政が果たす役割を明らかにし、まちづくりの方向性や進め方などの基本的なことを定める条例。

#### これまでの取り組み状況

- ・平成28年9月から平成29年2月までの間に、各回40人の市民と職員が6回にわたって、条例に盛り込む内容を検討してきました。
- ・より多くの市民のみなさんから意見を聞くために、平成28年11月に、福祉の家で「ながくてのミライ語り場カフェ」を開催し、63人の参加がありました。

#### 市民から出た主な意見

- ・市民が主体になれる条例、長久手らしい条例をつくりたい。
- ・この取り組みを市民へしっかり広報して、できる限り多くの声が聞きたい。
- ・楽しく議論ができ、みんなで条例をつくる過程の楽しさを知りました。
- ・議論する時間が足りない。  
意見が言い足りない人がたくさんいたような気がする。

#### 今後の予定

平成29年4月以降は、この条例をさらに多くのみなさんが知って、考えて、対話するための語り場を地域ごとに行っていきます。

